

『武家諫忍記』諸本の検討

「愚評の項」の比較——「前後ノ評」——

鈴木 愛

はじめに

『武家勸懲記』第二十一巻の朽木季綱の愚評の項に「人主トシテ云トモ敢行必過子有ヘシ。故ニ評スル毎ニ良ヲ論スル。」という記述がある。「評スル毎」とは、何を指すものだろうか。これまでの調査^①によれば「大名評判記」と呼ばれる諸本の成立年代は、

「堪忍記」↓「武家諫忍記」↓「武家勸懲記」↓「武家諫忍記後正」

と大まかに定められてきた。しかし、愚評の項における他本との関連(著者、あるいは書写者が他の大名評判記を参考にして著述を行っていたのか。)については、推察の域を出ない。この為、評価基準の変遷を追うことを目的とした前年度の研究で頻出した「前後之評」に関する記述を掘り下げることは、前述のような成立年代の異なる「大名評判記」の関連性と、いまだ謎の多い「大名評判記」の性質や目的に迫る手がかりとなるのではないかと考えられる。今回は、「大名評判記」の中でも初期に成立した『武家諫忍記』における愚評の項を「前後ノ評」に関する記述を中心として調査することで『武家諫忍記』の性質とその意図を考察し、設立年代の大きく異なるとされる他本との関連性を検証するにあたっての比較の基礎を固めることを目的とする。

愚評の項における『武家諫忍記』諸本の系統

「養賢堂文庫本」を基準として班で行った共同作業である八つの『武家諫忍記』の語句、内容の比較から諸本の語句レベルにおける類似性・差異から諸本に系統があることが見えてきた。このような班での共同作業を踏まえ、愚評の項を中心として語句、内容を比較し、「前後ノ評」に関する記載を中心として考察することで、愚評に時系列的変遷は有るのか否か、愚評の抜粋(補足)に傾向はあるのか等を考察する。(作成表参照)

班における基礎作業として『武家諫忍記』諸本の系統を検証することを目的として八つの諸本の徹底比較を行った。比較方法としては「養賢堂文庫本」を基本本として翻刻し、これを元に他の諸本と語句・内容の相違を抽出し、八つの本の関連性に迫るといふものである。この比較の結果として、四つの系統に分けることができた。一つ目としては基本本とほぼ同内容で、細かい語句レベルでの差異(返り点、ルビの有無を含む)にとどまる「村上文庫本」。この二冊はほぼ同系統であると認識することができる。またこれに順ずるレベルで類似性が見られるのが、二冊の「興譲館文庫本」と「東北大本」、「池田家本」である。この四冊は言い換え、漢字の差異等は少なくないものの内容的な差異からほぼ類似しているといふことができ、また一部大幅な欠損(抜粋)が見られるのが特徴である。三つ目として、内容的に類似するものの要約文に近い印象を受ける「対馬本」を上げることができる。「対馬本」に関しては、他の諸本が「良将」である理由に関して、十二行以上の分量を記述している項を「良将ナリ」一行にまとめるなど、要約や抜粋の頻度は他とは比べ物にならない。四つ目として、ほぼ別内容であるのが「聖藩本」。語句・内容的に相違点が多く、班で行った作業全体を通してほぼ別内容であると認められるが、愚評に関して言及するならば、「対馬本」は要約文的であるという性質上、「聖藩本」との関連性も否定しきれないものがある。

以上から、愚評の項に関して諸本の系統を分類した場合、八つの諸本の系統として大まかに四つのカテゴリーに分けることができるのではないかと考えられる。^②

「前後ノ評」^③

班における共同作業を通じて「前後ノ評」表記の有無が諸本の系統と関連しているのではないかと推測したことから、表記の有無をデータ化することで諸本の系統や成立過程に迫る一手段となるのではないかと考えた。この「前後ノ評」は「武家勸懲記」に多く見られる記述で、「諫忍記後正」では見られない文言である。^④だとすれば、「前後ノ評」とは何を指すもののだろうか。推測できる意味としては、

- ①「同本中の前後の大名の評価と同様に」
- ②「前後に成立した評判記の大名評価と同様に」
- ③「他の意味を含有するもの」

という三点をあげることが出来る。多くのケースは①の意味でとって何ら不自然な箇所はない。むしろ、その方が自然である。しかし、冒頭の朽木季綱の「評スル毎」といった記述に関して説明がなくなってしまう。この為、②の「前後」に成立した評判記の大名評価と同様に」という意味を仮説として立てたいと考えている。しかし、前に成立したものを参考にすることは可能であるが、「後」に成立したものを参考とすることは可能なのだろうか。このため、この二点以外の解釈も念頭に入れて考察する可能性があると考えている。

「前後ノ評」の可能性

「前後ノ評」の検証に当たっては、八つの諸本の愚評全体における「前後ノ評」に関する記述の有無を抽出することから開始した。特に『武家諫忍記』諸本では「前後」という記述以外に「前二評スルカ如ク」といった文言も見られることから、それらを分けて表にまとめた⁵⁾。この作業からは「前後ノ評」の可能性として①書写が重ねられる毎に付加されていた②書写される段階で抜粋されていった③(諸本)とのばらつきがあることから各藩、各々に関連する大名のみ前後のデータを把握、書写時に反映させていった④(「前後ノ評」に関する記載が巻毎に傾向があることから)書写者の判断による付加、及び抜粋、といった可能性をあげることが出来る。

また、「前後ノ評」の意味に関して①「同本中の前後の大名の評価と同様に」と考えられる記述が大半を占める中(聖藩本第三巻松平相模守源光仲「愚評曰斤如是將者前後ニ云カコトシ。最行跡ヨシ。雖然文武ノ二ツヲ不学。是ヲサシテ不覚ト云ヘシ。其サタ外シ多シ。各之」/上杉播磨守藤原実勝「愚評曰斤光源ノ行跡ニヒトシクス。故ニ前後ノ行ヲ思慮スルニ以文武トイヘトモ行ニ不義有者其差別可。」)②「前後」に成立した評判記の大名評価と同様に」ではないかと推測できる記述も多々見られる。(養賢堂本第八「今此時自己ニ挟メラルルナレハ、富テカイアラシモノカ明細ト云ハ是等ヲ悟ルヲ能主將ト云ヘシ。前後考ヘシナム事、如何文ノ不学ヲ過ト云ヘシ。前後ニ云カコトシ主將タル人ハ以文武ヲ正法能スヘシ。」)前後の記述に文武の学びに関する記述がないことから

現段階で、「前後ノ評」が「前後」に成立した評判記の大名評価をさしているとは仮定するのは、甚だ乱暴だが、その可能性を秘めていることは否定できず、今後「前後ノ評」前後の文章の抽出を全体を通して行い、「前後ノ評」とは何を

さすのかを明確にすることが求められる。また、「前後ノ評」に注目して愚評の検証を行っていくと、対馬本と聖藩本の関連性がより色濃く出てきた。聖藩本↓対馬本(対馬本は聖藩本を要約したのではないか)という見方ができるのである。これを顕著に示すのが、表①の四巻部分である。この点に関しても、今後考察を深めたいと考えている。

おわりに

本論では班での共同作業を踏まえ、愚評の項を「前後ノ評」に関する記載を中心として考察することで、愚評に時系列的変遷は有るのか否か、愚評の抜粋(補足)に傾向はあるのか等を考察することを目的とした。この結果、「前後ノ評」考察から見える諸本系統の図のような推測ができた。ここでは、他班の報告においても異質性が指摘されていた大聖寺本、対馬本に時系列的関連性が有るのではないかとということが浮かび上がり、興味深い結果となった。今回は、語句の抽出とその有無をデータ化することに終始してしまったが、今後、「前後ノ評」に関連する内容の考察を行うことで、「前後ノ評」の可能性を検討し、最終的には、諸本の成立過程に迫る手がかりとし、設立年代の大きく異なるとされる「武家勸懲記」「武家諫忍記後正」等の他本との関連性を検証するにあたっての比較の基礎としたい。

また、冒頭に示した朽木家であるが、『武家勸懲記』第十三巻の朽木民部少輔源種綱も愚評において「良將」という評価を得ている。「大名評判記」を愚評から時系列的に検証するに当たり、この朽木家に関しても一つの視点として深めていきたいと考えている。

【注】

- (1) 『大名評判記』の基礎的研究
- (2) 図① 参照
- (3) 便宜的にこの表記を用いたが、「前後之評」「前後ニ記スコトク」といった表記も同様に分類した。
- (4) 『大名評判記』の基礎的研究
- (5) 表① 参照

【表①】

所蔵者	No.	巻	姓名	室・紋・馬印の項	居城の項	大名性格の項	愚評の項
聖藩文庫	1	3	松平右衛門佐源光之 一卿がない		①伯父、舍弟に関する記述なし。 ②「国部分類日」	①文武に関する記述に相違	別内容。
村上文庫	1	3	松平右衛門佐源光之卿		①高の相違		
東北図書館	1	3	松平右衛門佐源光之				
池田家	1	3	松平右衛門佐源光之卿		①東蓮寺に関する記述なし。 ②甲斐守市正に関する記述が付加。		
対馬歴史資料館	1	3	松平右衛門佐源光之卿		①伯父一弟 ②道中の路銀の数に相違 ③家老の名前に相違。 (黒田井上小川→上小河)		
興讓館文庫①	1	3	松平右衛門佐源光之卿				
興讓館文庫②	1	3	松平右衛門佐源光之卿				
聖藩文庫	2	3	松平安芸守源光茂		①諫書日一文日	ほぼ別内容。	別内容。
村上文庫	2	3	松平安芸守源光茂				
東北図書館	2	3	松平安芸守源光茂				①子孫に対する記述が欠落。
池田家	2	3	松平安芸守源光茂		①家老の名前に相違。 (寺田の名前がない)		①一部欠落。
対馬歴史資料館	2	3	松平安芸守源光茂		①「長治ノ諫書」に関する記述なし。		①池田家と同部分欠落。
興讓館文庫①	2	3	松平安芸守源光茂				
興讓館文庫②	2	3	松平安芸守源光茂				
聖藩文庫	3	3	松平大膳太夫大江綱廣		①綱元伯父に関する記述なし。 ②連歌に関する記述付加。		別内容
村上文庫	3	3	松平大膳太夫大江綱廣				
東北図書館	3	3	松平大膳太夫大江綱廣				
池田家	3	3	松平大膳太夫大江綱廣		記載に省略多し。		
対馬歴史資料館	3	3	松平大膳太夫大江綱廣				ほぼ要約文。
興讓館文庫①	3	3	松平大膳太夫大江綱廣				
興讓館文庫②	3	3	松平大膳太夫大江綱廣				
聖藩文庫	4	3	松平丹後守藤原光成		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。	ほぼ別内容。	別内容。
村上文庫	4	3	松平丹後守藤原光成				
東北図書館	4	3	松平丹後守藤原光成				
池田家	4	3	松平丹後守藤原光成				
対馬歴史資料館	4	3	松平丹後守藤原光成		①家老の名前に相違。 (斉藤の名前がない)		ほぼ要約文。
興讓館文庫①	4	3	松平丹後守藤原光成				
興讓館文庫②	4	3	松平丹後守藤原光成				
聖藩文庫	5	3	井伊玄蕃頭藤原直隆		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	5	3	井伊玄蕃頭藤原直隆				
東北図書館	5	3	井伊玄蕃頭藤原直隆				
池田家	5	3	井伊玄蕃頭藤原直隆				
対馬歴史資料館	5	3	井伊玄蕃頭藤原直隆		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		ほぼ要約文。
興讓館文庫①	5	3	井伊玄蕃頭藤原直隆				
興讓館文庫②	5	3	井伊玄蕃頭藤原直隆				
聖藩文庫	6	3	松平新太郎源光政		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	6	3	松平新太郎源光政				
東北図書館	6	3	松平新太郎源光政				
池田家	6	3	松平新太郎源光政				
対馬歴史資料館	6	3	松平新太郎源光政				ほぼ要約文。
興讓館文庫①	6	3	松平新太郎源光政				
興讓館文庫②	6	3	松平新太郎源光政				
聖藩文庫	7	3	松平相模守源光仲		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	7	3	松平相模守源光仲				
東北図書館	7	3	松平相模守源光仲				
池田家	7	3	松平相模守源光仲				
対馬歴史資料館	7	3	松平相模守源光仲				ほぼ要約文。
興讓館文庫①	7	3	松平相模守源光仲				
興讓館文庫②	7	3	松平相模守源光仲				
聖藩文庫	8	3	藤堂大学頭藤原高次		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	8	3	藤堂大学頭藤原高次				
東北図書館	8	3	藤堂大学頭藤原高次				
池田家	8	3	藤堂大学頭藤原高次				
対馬歴史資料館	8	3	藤堂大学頭藤原高次				ほぼ要約文。
興讓館文庫①	8	3	藤堂大学頭藤原高次				
興讓館文庫②	8	3	藤堂大学頭藤原高次				
聖藩文庫	9	3	松平阿波守源光隆		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	9	3	松平阿波守源光隆				
東北図書館	9	3	松平阿波守源光隆				
池田家	9	3	松平阿波守源光隆				
対馬歴史資料館	9	3	松平阿波守源光隆				ほぼ要約文。
興讓館文庫①	9	3	松平阿波守源光隆				
興讓館文庫②	9	3	松平阿波守源光隆				
聖藩文庫	10	3	上杵播磨守藤原実勝		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	10	3	上杵播磨守藤原実勝				
東北図書館	10	3	上杵播磨守藤原実勝				
池田家	10	3	上杵播磨守藤原実勝				

対馬歴史資料館	10	3	上杵播磨守藤原実勝				ほぼ要約文。
興譲館文庫①	10	3	上杵播磨守藤原実勝				
興譲館文庫②	10	3	上杵播磨守藤原実勝				
聖藩文庫	1	8	本田下総守藤原俊		①舎兄に関する記述なし。		後半部分別内容。
村上文庫	1	8	本田下総守藤原俊				
東北図書館	1	8	本田下総守藤原俊				
池田家	1	8	本田下総守藤原俊		①「大津ニテ悪米ヲ買加」に関する記述なし。 ②家老に関する記述なし。		①最後の二行欠落。
対馬歴史資料館	1	8	本田下総守藤原俊			性格に関する記述有。	所々抜粋。
興譲館文庫①	1	8	本田下総守藤原俊				
興譲館文庫②	1	8	本田下総守藤原俊				
聖藩文庫	2	8	伊達遠江守藤原宗利		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		
村上文庫	2	8	伊達遠江守藤原宗利				
東北図書館	2	8	伊達遠江守藤原宗利				
池田家	2	8	伊達遠江守藤原宗利				
対馬歴史資料館	2	8	伊達遠江守藤原宗利		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		ほぼ要約文。
興譲館文庫①	2	8	伊達遠江守藤原宗利				
興譲館文庫②	2	8	伊達遠江守藤原宗利				
聖藩文庫	3	8	水野出羽守源忠胤		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。	①反対のことを記述。 (民ヲ貪り家ノ作法ヨロシカラス→民ヲ不貪憐有)	別内容。
村上文庫	3	8	水野出羽守源忠胤				
東北図書館	3	8	水野出羽守源忠胤				
池田家	3	8	水野出羽守源忠胤		①舎弟周防守に関する記述なし。		
対馬歴史資料館	3	8	水野出羽守源忠胤	紋に関する記述欠落。			愚評なし。
興譲館文庫①	3	8	水野出羽守源忠胤				
興譲館文庫②	3	8	水野出羽守源忠胤				
聖藩文庫	4	8	松平丹波守源光重		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容。 (前後之評/孟子に関する記述あり)
村上文庫	4	8	松平丹波守源光重				
東北図書館	4	8	松平丹波守源光重				
池田家	4	8	松平丹波守源光重				
対馬歴史資料館	4	8	松平丹波守源光重		家老の名前(野山→野々山)	性格に関する記述なし	ほぼ要約文。
興譲館文庫①	4	8	松平丹波守源光重				
興譲館文庫②	4	8	松平丹波守源光重				
聖藩文庫	5	8	内藤帯刀藤原忠奥		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。	別内容。	別内容。 (前後之評)
村上文庫	5	8	内藤帯刀藤原忠奥				
東北図書館	5	8	内藤帯刀藤原忠奥				
池田家	5	8	内藤帯刀藤原忠奥				
対馬歴史資料館	5	8	内藤帯刀藤原忠奥				ほぼ要約文。
興譲館文庫①	5	8	内藤帯刀藤原忠奥				
興譲館文庫②	5	8	内藤帯刀藤原忠奥				
聖藩文庫	6	8	松平飛騨守菅原利明		①出生に関して記述の補足あり。 (池田家と類似)		別内容。
村上文庫	6	8	松平飛騨守菅原利明				
東北図書館	6	8	松平飛騨守菅原利明				
池田家	6	8	松平飛騨守菅原利明		①出生に関して記述の補足あり。		ほぼ要約文。
対馬歴史資料館	6	8	松平飛騨守菅原利明				12行の愚評を1行に要約。
興譲館文庫①	6	8	松平飛騨守菅原利明				
興譲館文庫②	6	8	松平飛騨守菅原利明				
聖藩文庫	1	13	松平美作守源定房		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	1	13	松平美作守源定房				
東北図書館	1	13	松平美作守源定房				
池田家	1	13	松平美作守源定房				一部補足あり。
対馬歴史資料館	1	13	松平美作守源定房				ほぼ要約文。
興譲館文庫①	1	13	松平美作守源定房				
興譲館文庫②	1	13	松平美作守源定房				
聖藩文庫	2	13	真田伊賀守滋野氏適信		内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	2	13	真田伊賀守滋野氏適信				
東北図書館	2	13	真田伊賀守滋野氏適信				語句の使い方に多少の相違あり。
池田家	2	13	真田伊賀守滋野氏適信				補足。(養賢堂より詳細) 「上野沼田→上野之内沼田」

対馬歴史資料館	2	13	真田伊賀守滋野氏廻信			ほぼ要約文。
興譲館文庫①	2	13	真田伊賀守滋野氏廻信			
興譲館文庫②	2	13	真田伊賀守滋野氏廻信			
聖藩文庫	3	13	松平備後守源恒元	内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	3	13	松平備後守源恒元			
東北図書館	3	13	松平備後守源恒元			一部抜粋。
池田家	3	13	松平備後守源恒元	①家老の名前に相違あり。 「宮津淵山→宮野淵本村田」		ほぼ同内容であるが、一部異文。
対馬歴史資料館	3	13	松平備後守源恒元			ほぼ要約文。
興譲館文庫①	3	13	松平備後守源恒元			
興譲館文庫②	3	13	松平備後守源恒元			
聖藩文庫	4	13	秋月佐渡守大蔵種信	内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	4	13	秋月佐渡守大蔵種信			
東北図書館	4	13	秋月佐渡守大蔵種信			語句の使い方に多少の相違あり。
池田家	4	13	秋月佐渡守大蔵種信			
対馬歴史資料館	4	13	秋月佐渡守大蔵種信			ほぼ要約文。
興譲館文庫①	4	13	秋月佐渡守大蔵種信			
興譲館文庫②	4	13	秋月佐渡守大蔵種信			
聖藩文庫	5	13	堀丹波守藤原直吉	内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	5	13	堀丹波守藤原直吉			
東北図書館	5	13	堀丹波守藤原直吉			
池田家	5	13	堀丹波守藤原直吉			「前後ニ記力如ク」 以下が付加。
対馬歴史資料館	5	13	堀丹波守藤原直吉			ほぼ要約文。
興譲館文庫①	5	13	堀丹波守藤原直吉			
興譲館文庫②	5	13	堀丹波守藤原直吉			
聖藩文庫	6	13	一柳監物源直奥	内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	6	13	一柳監物源直奥			
東北図書館	6	13	一柳監物源直奥			
池田家	6	13	一柳監物源直奥			「前ニモ評スル如ク」 以下付加。
対馬歴史資料館	6	13	一柳監物源直奥			ほぼ要約文。
興譲館文庫①	6	13	一柳監物源直奥			
興譲館文庫②	6	13	一柳監物源直奥			
聖藩文庫	7	13	酒井日向守源忠能	内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	7	13	酒井日向守源忠能			
東北図書館	7	13	酒井日向守源忠能			
池田家	7	13	酒井日向守源忠能			一部異文。
対馬歴史資料館	7	13	酒井日向守源忠能	記載に省略多し。		ほぼ要約文。
興譲館文庫①	7	13	酒井日向守源忠能			
興譲館文庫②	7	13	酒井日向守源忠能			
聖藩文庫	8	13	朽木民部少輔源種綱	内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	8	13	朽木民部少輔源種綱			
東北図書館	8	13	朽木民部少輔源種綱			
池田家	8	13	朽木民部少輔源種綱			
対馬歴史資料館	8	13	朽木民部少輔源種綱	記載に省略多し。		ほぼ要約文。
興譲館文庫①	8	13	朽木民部少輔源種綱			
興譲館文庫②	8	13	朽木民部少輔源種綱			
聖藩文庫	9	13	織田山城守平信尚	内容はほぼ一致するが、記述の相違多々。		別内容
村上文庫	9	13	織田山城守平信尚			
東北図書館	9	13	織田山城守平信尚			
池田家	9	13	織田山城守平信尚			一部異文。
対馬歴史資料館	9	13	織田山城守平信尚	記載に省略多し。		ほぼ要約文。
興譲館文庫①	9	13	織田山城守平信尚			
興譲館文庫②	9	13	織田山城守平信尚			

【図①】「前後ノ評」に関する考察

巻数	大名	大聖寺本	養賢堂本	教養本	興譲館本①	興譲館本②	刈谷本	池田家本	対馬本
1	尾張大納言義直								
1	尾張中納言光義								
1	紀伊大納言頼宣								
1	紀伊幸相光郷								×
1	水戸中納言頼房								
1	左馬頭綱重								
1	右馬頭綱吉	○							
2	保科肥後守源正之		○	○	○	○	○	○	○
2	松平越後守源光長								
2	松平越前守源光通								
2	松平出羽守源直政	△	△	△	△	△	△	△	△
2	松平讃岐守源頼重								
2	松平加賀守菅原綱利								
2	松平陸奥守藤原忠宗								
2	松平大隅守源光久								
2	細川六丸源綱利	△		○	○	○	○	○	○
3	松平右衛門佐源光之助								
3	松平安芸守源光茂				○	○		○	
3	松平大膳大夫大江綱廣								
3	松平丹後守藤原光成								
3	井伊玄蕃頭藤原直隆								
3	松平新太郎源光政		×						×
3	松平相模守源光仲	○							
3	藤堂大守頭藤原高次	○		○					
3	松平阿波守源光隆	○		○	○	○	○	○	
3	上杉播磨守藤原実勝	○					○		
3	松平土佐守藤原忠義								
4	佐竹修理大夫源義隆								
4	有馬松千代源	○							△
4	森内記源長継								
4	松平式部大輔源忠次								○
4	松平大和守源直短	○			○	○		○	
4	本多内氣藤原政勝	○	△	○	○	○	○	○	△
4	松平下総守源清良								
4	松平總成守源定長	○		○			○		
4	小笠原右近大夫源忠直		△						△
5	酒井左衛門尉源忠治	△	△	△	△	△	△	△	
5	酒井雅楽頭源忠清								
5	酒井修理大夫源忠直								
5	阿部伊豫守安部利重								
5	立花右近将監源直茂								
5	本多能登守藤原忠義								○
5	奥平美作守平忠昌								
6	松平越中守源定重								
6	丹羽左京大夫光重								
6	南部山城守重直								
6	戸田宋女正氏信								
6	土井大校頭利重								
6	水野日向守勝貞	△							△
6	松平淡路守利次								
6	堀田上野介正信								
6	永井信濃守尚政	△							△
6	京極丹後守富国								
6	真田右衛門滋野信政								
7	稲葉美濃守越智正則								
7	小笠原信濃守長次								
7	大久保加賀守季任								
7	阿部豊後守忠秋	△		△	△	△			×
7	中川山城守久清								
7	松平伊豆守信綱	△		△	△	△	△		
7	牧野飛騨守忠成	○							
8	本多下総守俊次	○							△
8	伊達大膳大夫宗利								
8	水野出羽守忠胤								
8	松平丹波守光重	○	○	○	○	○			
8	内藤帯刀忠奥	○							
8	松平飛騨守利明								
9	戸澤能登守兼盛								
9	松平山城守忠国				○	○			
9	松浦肥前守鎮信	○							
9	安藤対馬守重貞								
9	相馬長門守儀佐								
9	加藤出羽守泰真								
9	置部美濃守宣勝								
9	千五越前守政俊								
9	浅野内近頭長直								
9	脇坂中務少輔安光								
9	有馬右衛門佐藤純								
9	伊藤大和守祐久								
9	稲葉能登守信通	○							
9	京極百助近江源氏佐々木								
9	松平周防守康次								
10	井上河内守正利								
10	浅野因幡守長治								
10	松平若狭守康信								
10	本多越前守利長								
10	秋田安房守盛季								
10	水野口物忠喜								
10	石川主殿頭昌勝	○		○	○	○	○	○	×
10	小出大和守吉英	○	○						
10	青山因幡守宗敏								
10	内藤豊前守信照								
10	溝口出雲守宣直								
10	松平但馬守直富								

○=前後 △=前